

1. ねらい

防災計画や森林計画の策定作業を効率化するため、地表面の形状を三次元的に計測したデータを活用いただけます。

2. 概要

近年、記録的な降雨などにより全国各地で激甚な山地災害が発生しています。このため、中部森林管理局では、国土強靱化に向けた取り組みの一環として、所管する国有林野等の航空レーザ計測を実施し、崩壊地や崩壊危険地の把握・分析を進めています。

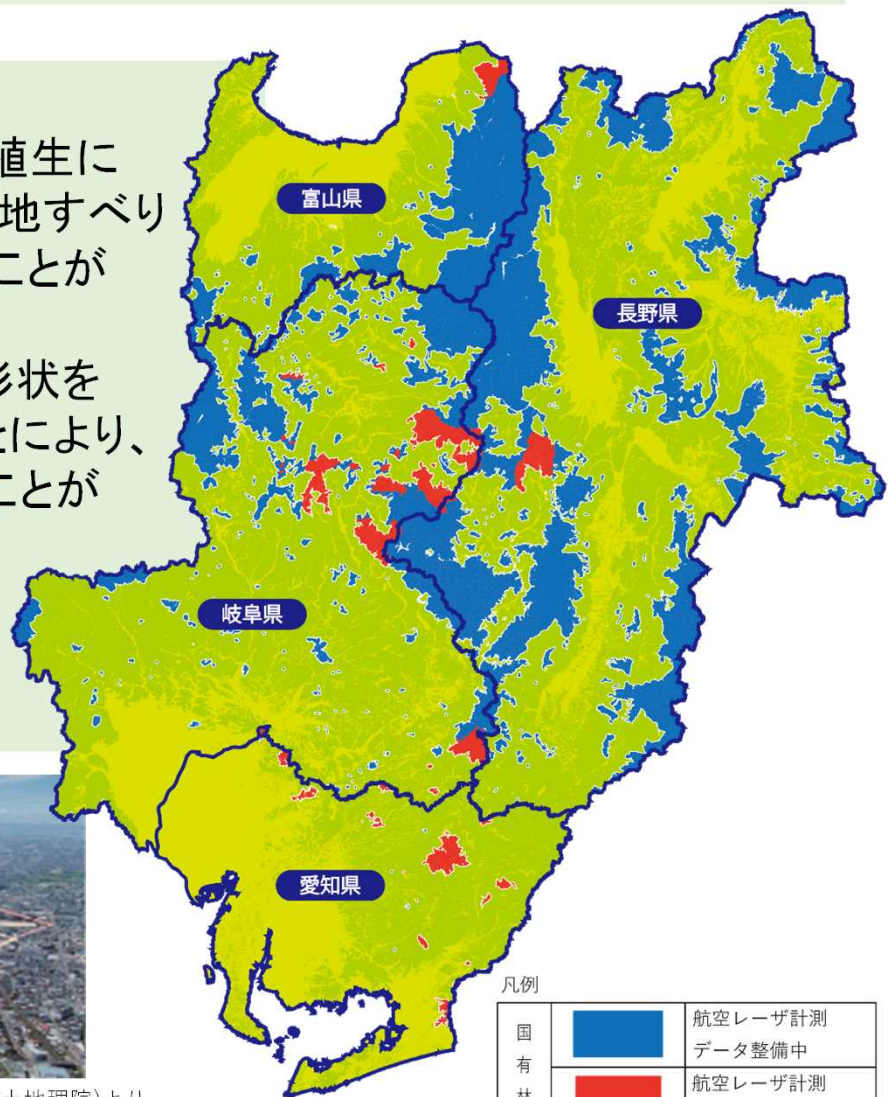
この計測データは、公共測量成果として国土地理院へ順次提出していますので、他の公共測量成果同様に利活用いただけます。

3. 成果

- 山地災害の前兆地形(植生に覆われた地表の亀裂や地すべりの痕跡など)を発見することができます。
- 災害前後の地表面の形状を比較(差分解析)することにより、災害規模等を把握することができます。
- 現地の測量調査無しで縦横断図面等を作成することができます。



航空レーザ計測のイメージ：公共測量の手引(国土地理院)より



凡例

国有林		航空レーザ計測 データ整備中
		航空レーザ計測 データ提供可能範囲

令和2年11月現在

4. 問い合わせ先

企画調整課、治山課 電話026-236-2515